

(表紙)『奮闘会員のご紹介!!』その1

アシザワ・ファインテック株式会社

広報委員会 (高橋 勝 委員長) では、コロナ禍が続く、厳しい環境下で、元気に頑張っておられる会員企業を広報誌の表紙で、ご紹介して参ります !

その第1回目は、芦澤社長が、習志野商工会議所で副会頭を務めになっている『アシザワ・ファインテック株式会社』さんをご紹介させて頂きました。今回は、13-14 頁の「こんにちは トップに直撃!」でもインタビュー記事へのご協力をお願いしました。

「広報誌」の中だけでは、ご紹介し切れなかった同社のご様子をこちらの“WEB 版“で、もう少したっぷりとご紹介申し上げます。

当社の技術力は、左記の作業に尽きます。

徹底的に“小さく、小さく砕くこと”です !!

世界で最も小さな微粒子を作る技、それは半端では

ありません。 118 年の歴史を刻む当社は、その



主力製品「ビーズミル」(微粉碎・分散機)で、素材を直径 10 ナノメートル (1 億分の 1 メー

トル) に迄、砕きます。この「ビーズミル」を大手素材メーカーからのオーダーに沿って、

製造します。インク原料がここ迄、微粉碎された三菱鉛筆の油性ボールペン「ジェットスト

リーム」のあの滑らかさは、皆様ご存知のとおり。スマホの液晶画面も、電池も、材料を小

さく砕くことで性能が上がり小型化が進みます。今、世界が求める『ミクロの技術』です!





乾式ビーズミル ドライスター



メディアレス分散乳化機



大流量循環運転専用 微小ビーズ対応ミル



真空脱泡機

4代目、芦澤直太郎社長は、製造・開発部門は男性の職場という常識も“粉碎”し、現在、全社員の約3割は女性が占めているそうです。若い人材の育成・登用は、千葉県から知事賞の第1号が贈られたほどの実績です。社内を見学させて頂きましたが、営業部門にも工場の現場にも女性が目立ち、むしろ中心になって活動している様子がとてもよくわかりました。

社員食堂の壁には、新入社員が自ら製作した自分自身をアピールする壁新聞が貼られ、会社全体で若手社員を温かく育てて行こうという社内の雰囲気直接伝わってきました。



★ご協力ありがとうございました！